Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成25年8月19日海事局船舶産業課

第3回 日伯官民ラウンドテーブル開催結果について (我が国海事産業によるブラジル市場への展開を総合的に支援するための取り組み)

ブラジルにおける海洋開発への我が国海事産業の進出・投資を支援するため、「第3回 日伯官民ラウンドテーブル」を2013年8月12日、リオデジャネイロで開催しました。ブラジル側からはペトロブラス(国営石油企業)をはじめとする海洋開発・造船関連の主要企業・団体、日本側からは造船・舶用工業・海運・商社・金融等の関係者からなる総勢約60人の参加を得ることができました。

本ラウンドテーブルでは、洋上石油開発向けの日本の造船・舶用企業の現地進出への強い期待がブラジル側から示され、我が国の造船・舶用・海運事業者から各社の取組みや強みを積極的にアピールしました。また、ブラジルの海洋開発の展望や、同国に進出した外国企業の活動をとりまく環境等について、情報・意見の交換が行われました。

このラウンドテーブルは本年で3回目となりますが、第1回ラウンドテーブル以後、日本の海事関係企業の進出が大きく進んだことや、それを支援する政策的な取組みが具体化したことから、ブラジル側の日本に対する期待はますます強まっています。今後も本ラウンドテーブルを通じた組織・個人のつながりを活かして、我が国企業のブラジルへの進出が活発に行われ、両国の海洋開発・海事産業の発展に繋がることが期待されます。

【別添:ラウンドテーブルの概要】



【問い合わせ先】

国土交通省海事局船舶産業課 中川、篠原 (代表) 03-5253-8111 (内線) 43-653、43-635 (直通) 03-5253-8634 (FAX) 03-5253-1644

ラウンドテーブルの概要

- 1. 日程: 8月12日(月)
- 2. 場所:ブラジル・リオデジャネイロ
- 3. 出席者:
 - 日 本 側 : 国土交通省海事局、在リオデジャネイロ日本国総領事館

造船事業者(IHI、川崎重工、三井造船、三菱重工)

舶用事業者(福井製作所、マツイ、ダイハツ、ヤンマー、ナカシマプロペラ、西芝、シンコー、高階救命器具、東京製綱、ボルカノ、大洋電機)

海運事業者(商船三井、川崎汽船、日本郵船)

商社(伊藤忠商事、富士貿易、丸紅、三井物産、三菱商事)、国際協力銀行 日本舶用工業会、日本海事協会、日本船舶技術研究協会、海上技術安全研究 所、JETRO、日本基幹産業労働組合連合会、シグマックス

ブラジル側:ペトロブラス(国営石油企業)、SETE BRASIL(海洋開発投資会社)、SENAI(全国工業職業訓練機関)、CODIN(リオデジャネイロ産業振興局)、VARD(ブラジル造船会社)、SINAVAL(ブラジル造船工業会)、ABIMAQ(ブラジル機械工業会)

- 4. ラウンドテーブルにおける日伯双方の主な発言の要旨
 - (1) ブラジル側から(説明及び要望)
 - (ア) 2020 年までに石油生産が倍増するなど、ブラジルの海洋開発には大きな成長の可能性がある。
 - (イ) プレソルト層(ブラジル沖の大水深油田)開発の最大の課題は、納期と品質を守れる造船・舶用工業である。
 - (ウ) 既に現地造船に進出した日本企業(川崎重工業、IHI・JMU(ジャパンマリンユナイテッド)・日揮)に続き、更なる日本の造船事業者の進出を強く期待。
 - (エ) ブラジルにおける造船・舶用のサプライチェーンの形成及びローカルコンテント*への対応、海洋開発オペレーターへのアフターサービスの重要性などの観点から、日本の舶用事業者が一刻も早く現地に進出することを強く期待。
 - (オ) 海洋開発用の船舶・施設整備に対する日本の政策金融の活用を期待。
 - * 自国産業育成の観点から、現地生産の機器や部品を一定の割合以上利用することを義務づける制約
 - (2) 日本側から(官民連携のブラジル関連活動をPR)
 - (ア) 我が国企業のブラジル造船所への進出状況
 - (イ) ブラジルに進出の日本企業に対する以下の政府支援
 - 現地の造船技能者育成に関する JICA 技術協力プロジェクト(2013 年~ 2017 年度)

- 舶用工業の海洋開発分野への展開支援(「海洋資源開発関連技術開発費補助金」(2013 年度予算(4.2 億円) 2017 年度まで継続予定)
- 我が国の技術力を活かせる大規模プロジェクトの推進。具体的案件として、ロジスティック・ハブシステム**の開発支援(2012 年度補正及び 2013 年度予算(9.7 億円)、2014 年度まで継続予定。)
- (ウ) 日本海事協会のローカルコンテント認証機関としての登録
- (エ) 海洋開発分野に進出している造船・舶用・海運事業者等の製品等紹介

** ブラジル沖の洋上施設への人員・物資の輸送を効率的に行うため、大型浮体構造物・高速船・ヘリで構成されるシステム